



令和5年度 10月号

和田中だより

多摩市立和田中学校 HP アドレス <http://schit.net/tama/jhwada/>

☆毎日更新します！



多様性を認め合う和田中地区でありたい

校長 生田目 将

今年度も後半戦に入りましたが、3年生の修学旅行が実り多き三日間として無事に終わり、全校生徒は来週の音楽発表会に向かい全力で取り組んでおります。日頃の保護者・地域の皆様のご理解ご協力で改めまして感謝申し上げます。

11月の「ふれあい月間」を迎える前に、今回は「学校における多様性」ということについて話題にしたいと思います。中央教育審議会において、「共生社会の形成に向けた インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(報告)」が、初等中等教育分科会報告として示されて11年ほどが経ち、インクルーシブ教育を推進していくには、一人ひとりの子どもの個性を尊重し、多様性を受け入れ、互いに尊重し合うという「ダイバーシティ教育」の理念が学校現場に受け入れられ、承認されていくことが欠くことのできない前提といわれることの理解が進んできました。「ダイバーシティ教育」とは、文化、人種、国籍、ジェンダー、障害などのそれぞれ多様な部分を受け入れ、互いに多様性に配慮し、多様性を尊重し合う態度や行動を醸成する教育といわれます。その多様性を難しく考えず、学校でありがちな例を確認してみます。それは違いがあることの受け止め方につながるからです。

(1) 違いがあることにイライラすることはあっていい

プロジェクター用のホワイトマグネットシートが曲がっていたとき、「まっすぐじゃないと、気になる」と言ってきた生徒がいます。全員に、同じように気になるかどうかを尋ねると、「気になる」と答えた子どもが多かった。まっすぐに貼ることを望み、曲がって貼られていることに違和感を感じ、その違いにイライラするという反応は自然なことである。教師側が疎いことは困ったものですが。

(2) 違いがあるからといって、「差別をすること」はあってはならない

体重や身長、体格の違いや容姿の違いをからかわれたりすることがあるかもしれない。行動が遅いという理由で、「一緒の班にはなりたくない」と避けられることもあるかもしれない。これは違いが原因で差別が起きている例だが、このような差別はいかなる場合でも許されない。

(3) 違いがあるから、協働できないのはおかしい

班で何かを決めるとき、多様な意見が出る。しかし、お互いに自分の意見を主張するだけに終わり、合意への努力が見られないときがある。大人の世界でも同じことがあります。

※違いは認め合い、差別を無くし、いかなる場合でも協働できることが大切なことと思います。

他の例では「もしも」の対話です。「もしも違いがなくて、すべて同じだったら」と尋ねることで、“画一性”の高い世界のマイナス面がとらえられたらよいと思います。

- 「もしもみんなが同じ顔だったら？」
- 「もしもみんなが同じ意見しか言わなかったら？」
- 「もしもみんなが同じ会社のチョコレートしか買わなかったら？」
- 「もしもみんなが同じ性格だったら？」
- 「もしも給食のメニューが毎日同じだったら？」

このようなことを考えると、違いのありがたみも感じてきます。

そこで、和田中は、みんなの違いを認め、一人一人を応援する生徒・大人の集いでありたい。サッカーや野球に明け暮れる人、囲碁や将棋を極めたい人、ピアノやバイオリンなど音楽の仕事を目指す人、毎日元気に遊ぶことを大切にする人、勉強が大好きな人、ただ穏やかに過ごしたい人、その他にも一人一人が何かを大切に毎日過ごしています。その一人一人の考えや目指すものを、みんなが上手に認め合い、応援して行けたら素敵ですね。そして、それぞれが目指す得意な分野を自慢するのではなく、その得意分野で周囲の人を助けたり楽しませたりできると、より素敵だと思います。

9～10月の和田中



音楽発表会に向けて

23日(月)の本番に向けて、練習が進んでいます。自分たちの力で練習が進む2・3年生、さすがです。各クラス、精いっぱいやり切ってほしい!



マラソン大会

5組は多摩地区特別支援教育研究会主催のマラソン大会に参加。これまで、体育の時間に目標設定して走る練習を積み重ねてきました。その成果を発揮し、全力を出し切りました!



小学生体験授業

多摩第二小・東寺方小・愛和小の6年生約200名が来校し、和田中の先生方の授業を受けました。積極的に反応し質問する姿、目を見て話を聞く姿は気持ちのよいものでした。



英語検定

本校を準会場とする第2回の検定でした。PTAの皆様、準備・監督・事後作業等ありがとうございました。参加した生徒たちの合格を祈ります。

修学旅行・音楽発表会については、次号で特集します!

行事予定

<10～11月>

10/16(月)	生徒会朝礼 PTA 本部会・全体会	11/1(水)	職場体験学習(2年)終
17(火)	STUDY+	2(木)	三者面談(3年)終 安全指導 脊柱側弯検査(1年)
19(木)	避難訓練 STUDY+	6(月)	全校朝礼 専門委員会 領域別確認テスト(3年)
23(月)	音楽発表会	7(火)	避難訓練 中央委員会
24(火)	STUDY+	8(水)	定期考査1週間前 5校時カット
25(水)	PTA 挨拶運動	10(金)	PTA文化行事(5・6校時)
26(木)	STUDY+	15(水)	第3回定期考査 始
27(金)	三者面談(3年)始 教育実習終		
30(月)	職場体験学習(2年)始		

※11月の「STUDY+」の実施日は未定です。

表彰

- 感謝状 多摩稲城防犯協会実施の防犯作文
「SNS との付き合い方 闇バイト等の犯罪に巻き込まれないために」に応募 和田中学校
- はちおうじ T&F トライアル 男子中学共通 400m 4位 2年2組 K. Y
女子中学1・2年 800m 4位 2年1組 O. K
- 第七ブロック日南地区中学校新人卓球大会 女子シングルス 2年生以下の部 1位 2年3組 H. A
男子シングルス 2年生以下の部 3位 2年1組 M. S
男子シングルス 1年生の部 3位 1年3組 M. K
男子シングルス 2年生以下の部 5位 2年1組 Y. K
男子シングルス 2年生以下の部 ベスト16 2年3組 M. A
- 調布市民体育祭 柔道 中学生3年の部 準優勝 3年4組 K. H
中学生1年の部 優勝 1年4組 Y. K
- 東京都中学校多摩ブロック新人大会 柔道男子 73kg級 2位 1年4組 Y. K
- 高野山競書大会 学生部 準特選 1年4組 Y. A